

# 衆院解散



〒030-0180  
青森市第二問屋町3丁目1番89号  
東奥日报社  
(C)東奥日报社 2012

インターネット  
号外

購読のお問い合わせは  
東奥日报社読者局



0120-46-5939

ヨム コウドクサンキュー

## 来月4日公示 16日投票

衆院は16日夕の本会議で解散された。これを受け政府は臨時閣議で衆院選日

程を「12月4日公示―16日投票」と決定。衆院選では3年余りの民主党政権

が審判を受ける。消費税増税、脱原発、環太平洋連携協定(TPP)といった日

本の将来を左右する課題を争点に選挙戦が展開される。衆院選は、民主党が政権を獲得した2009年8月以来、約3年4カ月ぶり。12月の衆院選は1983年以来となる。

野田佳彦首相と全閣僚は16日午前の閣議で解散の閣議決定書に署名。衆院本会議で横路孝弘議長が解散詔書を読み上げた。衆院の「1票の格差」は正のため小選挙区定数を「0増5減」する選挙制度改革法は16日に成立したものの、12月16日の衆院選には適用されない。このため最高裁が「違憲状態」と指摘した格差は解消されないままの選挙となる。



衆院が解散され、万歳する議員 16日午後3時50分、衆院本会

詳細は朝刊で